

記入例

様式第1号 (第7条関係)

空家解体補助金交付申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 藤岡市長

全ての手続きが完了するまで、同一の印鑑を使用してください

提出日を記入

申請者 住所 〇〇市〇〇〇〇
氏名 〇〇 〇〇 (印)
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

次のとおり補助金の交付を受けたいので、藤岡市空家解体補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

補助対象空家の所在地	藤岡市〇〇〇〇 建物の登記事項証明書を参考に記入		
構造・用途及び床面積等	構造・用途：木造・一戸建ての住宅 延べ床面積：〇〇㎡ 建築年：昭和〇〇年		
空家となった時期	平成〇〇年〇月頃から 平日昼間に連絡の取れる番号を記入		
施工業者	住所	藤岡市〇〇〇〇	連絡先(電話) (会社・携帯) 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
	名称	〇〇建設	担当者氏名 〇〇 〇〇
	解体工事資格	建設業法による〇〇工事業の許可	許可(登録)番号 第〇〇〇〇号
着工予定日	〇〇年〇〇月〇〇日		
完了予定日	〇〇年〇〇月〇〇日		
補助事業の見積金額	【例】945,000円 補助の対象とならない工事にかかる費用は、見積金額から除いてください		
補助金交付申請額 (補助事業の費用×1/3) ※上限額	【例】200,000円 (1,000円未満は切り捨てる。)		

【例】
945,000円×1/3=315,000
上限200,000円のため
200,000円と記入

見積金額が60万円以下の場合
【例】見積額 565,000
565,000円×1/3=188,333.3円
1,000円未満切り捨てのため
188,000円となります

- (1) 申請者が住民登録基本台帳に記載されている市区町村の住民票の写し（発行されてから3月以内のもの）
- (2) 申請者が住民登録基本台帳に記載されている市区町村の市町村税の滞納がないことを証明する書類（発行されてから3月以内のもの）
- (3) 空家の登記事項証明書（発行されてから3月以内のもの）。ただし、未登記の場合は現年度の固定資産税納税通知書の写し又は現年度の評価証明書等
- (4) 空家が所在する土地の登記事項証明書（発行されてから3月以内のもの）
- (5) 戸籍謄本等（空家所有者が死亡しており、その法定相続人が申請をする場合に限る。）
- (6) 戸籍の附票（住民票と登記事項証明書の住所が異なる場合に限る。）
- (7) 解体工事に係る誓約書（様式第2号）
- (8) 空家であることが分かる次のいずれかの書類
 - ア 電気、ガス又は水道の使用をしていないことが分かる書類
 - イ その他空家であることが容易に認められる書類
- (9) 補助対象空家の付近見取図（様式第3号）
- (10) 補助対象工事に係る費用の見積書の写し
- (11) 補助対象工事の施工前の状態を確認できる写真（様式第4号）
- (12) 委任状（様式第5号。第8条の規定により事務の手続を第三者に委任する場合に限る。）
- (13) 暴力団排除に関する誓約書（様式第6号）
- (14) 申請者が市外の住民登録基本台帳に記載されている場合、(2)に掲げる書類のほかに、藤岡市が発行する市税の滞納がないことを証明する書類
- (15) その他市長が必要と認める書類

様式第2号（第7条関係）

解体工事に係る誓約書

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）藤岡市長

空家解体補助金の交付の申請に当たり、次のことを誓約します。

（補助対象空家の所在地） 藤岡市〇〇〇〇

- 1 補助対象空家が、申請日において現に空家であること。
- 2 空家とその敷地の所有者が異なる場合若しくは共有持分者がいる場合は、空家及びその敷地の所有者（共有者含む）から同意を得て、今回の補助金の交付申請及びそれに伴う金銭の受領等一切についての手続を行うこと。
空家及びその敷地の所有者（共有者含む）から異議があった場合は、私が責任をもって解決し、市に対して一切の損害を与えないこと。
- 3 相続登記がされていない場合は、私が代表者となり、法定相続人全員から同意を得て、今回の補助金の交付申請及びそれに伴う金銭の受領等一切についての手続を行うこと。また、他の相続人から異議があった場合は、私が責任をもって解決し、市に対して一切の損害を与えないこと。

署名した日を記入

〇〇年〇〇月〇〇日

申請者 住所 〇〇市〇〇〇〇

氏名 〇〇 〇〇 (印)

様式第3号（第7条関係）

補助対象空家の付近見取図

付近見取図を作成して下さい。

※地図の写しでも可能です。

空き家を囲み、斜線を引いてください。
地番を記入してください。

方位を記入

下記の内容を表示してください。

- 1 方位
- 2 補助対象空家の範囲（補助対象空家の範囲に斜線を記入してください。）
- 3 補助対象空家の地番
- 4 周辺の目標となる建築物等

※ 付近見取図の作成に代えて、地図の写しを添付することができます。

様式第4号（第7条関係）

補助対象工事の施工前の状態を確認できる写真

<ul style="list-style-type: none"> ・施工前と完了後の写真は、撮影日を必ず記入してくださいしてください。 ・施工前写真のNo.と完了後写真のNo.がそれぞれ対応するようにしてください。 ・台紙が不足する場合は、複写してください。 	No.
	撮影日
	場所

	No.
	撮影日
	場所

様式第5号（第7条関係）

委任状

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 藤岡市長

提出日を記入

私は、次の者に藤岡市空家解体補助金交付要綱第8条の規定により補助金の申請等に係る事務の手続を委任します。

(受任者)

住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇〇
フリガナ 代理人氏名	〇〇 〇〇 (印)
連絡先電話番号	〇〇-〇〇〇〇

〇〇年〇〇月〇〇日

委任した日を記入

委任者 住所 〇〇市〇〇〇〇
氏名 〇〇 〇〇 (印)

- ※1 窓口に来ることができる方を受任者としてください。
- ※2 委任者の印は、申請書の印と同じものを使用してください。

様式第6号（第7条関係）

暴力団排除に関する誓約書

〇〇年〇〇月〇〇日

提出日を記入

（宛先）藤岡市長

住所 〇〇市〇〇〇〇

氏名 〇〇 〇〇 ⑩

私は、次のいずれにも該当する者ではないことを誓約します。
なお、必要な場合には、藤岡警察署に照会することについて承諾します。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
- (4) 暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
- (5) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- (6) 暴力団若しくは暴力団員に対して資金を提供し、便宜を供与するなど直接的かつ積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
- (8) 暴力団員と密接な交友関係を有する者

様式第8号（第10条関係）

空家解体補助金交付決定変更（~~中止~~）申請書

該当しない方を二重線で消す

〇〇年〇〇月〇〇日

提出日を記入

（宛先）藤岡市長

申請者 住所 〇〇市〇〇〇〇
 氏名 〇〇 〇〇 ①
 電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

該当しない方を二重線で消す

〇〇年〇〇月〇〇日付けの交付決定について、次のとおり（変更・~~中止~~）
 したいので、藤岡市空家解体補助金交付要綱第10条第1項の規定により申請
 します。

補助金交付決定通知書の右上にある番号です

補助金交付決定通知番号	第〇〇号
当初の交付決定額	【例】200,000円 ①
変更後の補助事業に係る費用	【例】530,000円
変更後の申請額	【例】176,000円 ②
変更後の差引額	【例】24,000円 (②-①)
変更後の補助事業の概要	
変更の理由	

変更内容を具体的に記入

添付書類

- (1) 交付申請時の添付書類のうち、変更の内容が分かるもの
- (2) その他市長が必要と認めるもの

様式第10号（第11条関係）

空家解体補助金実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 藤岡市長

提出日を記入

補助事業者 住所 〇〇市〇〇〇〇
氏名 〇〇 〇〇 (印)
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

補助金交付決定通知書の右上の日付を記入してください

〇〇年〇〇月〇〇日付で補助金交付決定を受けた解体工事について、次のとおり完了しましたので、藤岡市空家解体補助金交付要綱第11条の規定により、関係書類を添えて次のとおり報告します。

補助対象空家の所在地	藤岡市〇〇〇〇
補助事業に要した費用	【例】530,000円
補助金交付決定額	【例】176,000円
着工年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
完了年月日	〇〇年〇〇月〇〇日

実際の工事期間

添付書類

- (1) 補助対象工事の請負契約書又は請書の写し
- (2) 補助対象工事に要した経費の領収書の写し
- (3) 補助対象工事の完了を確認できる写真（様式第11号）
- (4) 補助対象工事に係る廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第12条の3第1項に規定する産業廃棄物管理票のA票の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

様式第11号（第11条関係）

補助対象工事の完了を確認できる写真

<ul style="list-style-type: none"> ・施工前と完了後の写真は、同じ方向から撮影してください。 ・施工前写真のNo.と完了後写真のNo.がそれぞれ対応するようにしてください。 ・台紙が不足する場合は、複写してください。 	No.
	撮影日
	場所

撮影日を必ず記入してください

撮影場所を記入してください（北面、東面など）

	No.
	撮影日
	場所

様式第13号（第13条関係）

空家解体補助金請求書

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）藤岡市長

提出日を記入

補助事業者 住所 〇〇市〇〇〇〇
 氏名 〇〇 〇〇 印
 電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

補助金額決定通知書の右上の日付をを記入してください

〇〇年〇〇月〇〇日付けで確定通知を受けた補助金について、藤岡市空家解体補助金交付要綱第13条第1項の規定により、次のとおり請求します。

- 1 請求額 【例】 176,000円
- 2 交付確定額 【例】 176,000円
- 3 振込先

金融機関名	〇〇銀行
支店名	〇〇支店
預金種別	当座・普通
口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
フリガナ 口座名義	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇

申請者本人名義の
口座に限ります

4 添付書類

通帳の口座名義人及び口座番号を確認することができる箇所の写し